

お互いさまのまちづくり
アニュアルレポート
2017

年次事業報告書

豊橋市お互いさまのまちづくり協議会



お互いさまのまちづくりアニュアルレポート2017について

このレポートは、「お互いさまのまちづくりアクションプラン～支え合い活動 50 団体創出に向けて～」に関し、お互いさまのまちづくり協議会を構成する関係団体等の平成 29 年度の取組状況を整理し、その評価等を行ったものです。協議会で情報共有をし、コレクティブインパクト（立場を超えて互いの強みを出し合うこと）実現のための基礎資料とするとともに、関係団体等におけるアクションプランの理解促進のための資料とします。

I 支え合い活動の状況

1 今年度立ち上がった活動

平成 29 年度は新たに 20 箇所の支え合い活動が誕生した。自治会などからの協力を得られている団体が多くみられた。また、八町校区のように一団体が複数箇所で活動を行う事例もみられた。

| No. | 名称 | 校区 | 場所 | 特徴 |
|-----|----------------|-------|------------|--|
| 1 | 鉄山カフェ | 福岡 | 小池鉄山町集会所 | ・自治会や民生委員の協力で運営している。 |
| 2 | 生き生きクラブ | 松葉 | 大橋通三丁目公民館 | ・自治会、老人クラブ、民生委員、更生保護女性会が市の出前講座を聞き、居場所が立ち上がった。 |
| 3 | あさひ元気会 | 旭 | 旭校区市民館 | ・校区自治会、前畑町自治会、民生委員が立上げを検討。 ・スタッフは民生委員が中心。 |
| 4 | しゃべらまい会 | 松山 | 県営前田南住宅集会室 | ・民生委員や有志住民が協力して運営。 ・前田南二丁目の住民が毎回 20 名程集まっている。 |
| 5 | 東小田原楽生会 | 松山 | 東小田原町公民館 | ・歌などを中心に活動。 |
| 6 | おしゃべりクラブ | 吉田方 | 三ツ相町公民館 | ・元自治会長が自治会や老人クラブ、住民に声をかけ立上げ。 |
| 7 | きてみてひろば つつじ | つつじが丘 | つつじが丘校区市民館 | ・自治会や民生委員、老人クラブ等を対象に地域ケア会議を開催。興味を持った住民が会議を重ね立上げ。 |

| | | | | |
|----|-------------------|-----------|------------------------|---|
| 8 | まちのサロン きら | つつじ が丘 | デイサービスセ ンター綺羅 | ・通所介護事業所が地域貢献として実 施。喫茶店のモーニング形式で、居 場所として実施。 |
| 9 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 旭本町高齢者住 宅 (市営住宅) | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 10 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 談合町集会所 | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 11 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 鍛冶町公民館 | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 12 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 豊城地区市民館 | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 13 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 西新町公民館 | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 14 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 豊橋調理師専門 学校 | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 15 | 八町リビングほ っこり | 八町 | 四丁目研修セン ター | ・自治会に集会所等場所の提供を協力 してもらっている。 |
| 16 | 県営西口住宅 居場所 | 岩西 | 県営西口住宅 集 会場 | ・県営西口住宅の朝の草取り終了後に 自治会長・民生委員が中心となりお 茶飲み会として実施。 |
| 17 | つむぎの居場所 (名称なし) | 飯村 | つむぎ(有料老人 ホーム・デイ) | ・地域の居場所として有料老人ホー ム・通所介護の施設を利用し実施。 |
| 18 | みんなの広場 | 多米 | 柳原住宅 集会場 | ・おしゃべり中心に歌や体操を実施。 |
| 19 | 東町サロン | 多米 | 多米校区市民館 | ・歌や体操を中心に活動。 |
| 20 | なかよしサロン | 多米 | 東陽地区市民館 | ・市民館に集まって、お茶、おしゃべ り、折り紙等。 |

2 校区別の活動箇所数（協議会把握分）

主にまちの居場所活動、助け合い活動として、お互いさまのまちづくり協議会が把握している支え合い活動団体は114団体（箇所）である。校区によって活動数にバラツキがみられるなど、地域差がある。

| 校区名 | 支え合い 活動合計 | | | 校区人口 (A) | 65歳以上 人口 (B) | 65歳以上 割合 (B/A) |
|-----|--------------|-----|------|-------------|--------------------|----------------------|
| | | 居場所 | 助け合い | | | |
| 岩田 | 11 | 10 | 1 | 16,149 | 3,798 | 23.5% |
| 豊 | 1 | 1 | 0 | 7,587 | 2,135 | 28.1% |
| 東田 | 3 | 3 | 0 | 8,873 | 2,708 | 30.5% |
| 八町 | 9 | 9 | 0 | 3,486 | 1,167 | 33.5% |
| 松葉 | 1 | 1 | 0 | 6,720 | 1,986 | 29.6% |
| 花田 | 0 | 0 | 0 | 7,449 | 2,205 | 29.6% |
| 松山 | 3 | 3 | 0 | 6,594 | 1,988 | 30.2% |
| 新川 | 6 | 5 | 1 | 5,568 | 1,626 | 29.2% |
| 羽根井 | 3 | 3 | 0 | 8,974 | 2,302 | 25.7% |
| 下地 | 0 | 0 | 0 | 6,303 | 1,547 | 24.5% |
| 大村 | 0 | 0 | 0 | 3,571 | 901 | 25.2% |
| 津田 | 0 | 0 | 0 | 3,854 | 990 | 25.7% |
| 牟呂 | 3 | 3 | 0 | 13,783 | 2,690 | 19.5% |
| 汐田 | 1 | 1 | 0 | 7,971 | 1,266 | 15.9% |
| 吉田方 | 4 | 4 | 0 | 17,410 | 3,281 | 18.9% |
| 高師 | 3 | 2 | 1 | 12,487 | 3,380 | 27.1% |
| 幸 | 1 | 0 | 1 | 16,678 | 3,995 | 24.0% |
| 芦原 | 4 | 4 | 0 | 7,761 | 1,869 | 24.1% |
| 福岡 | 1 | 1 | 0 | 13,249 | 3,225 | 24.3% |
| 中野 | 1 | 1 | 0 | 8,295 | 1,847 | 22.3% |
| 磯辺 | 2 | 2 | 0 | 10,698 | 2,369 | 22.1% |
| 大崎 | 2 | 2 | 0 | 3,608 | 882 | 24.5% |
| 野依 | 3 | 3 | 0 | 6,738 | 1,222 | 18.1% |
| 植田 | 3 | 3 | 0 | 5,155 | 1,579 | 30.6% |
| 牛川 | 3 | 2 | 1 | 9,330 | 2,093 | 22.4% |
| 鷹丘 | 3 | 2 | 1 | 13,515 | 3,239 | 24.0% |
| 下条 | 0 | 0 | 0 | 1,497 | 465 | 31.1% |
| 多米 | 6 | 6 | 0 | 11,599 | 2,443 | 21.1% |

| | | | | | | |
|-------|-----|-----|---|---------|--------|-------|
| 岩西 | 1 | 1 | 0 | 9,076 | 2,243 | 24.7% |
| 飯村 | 1 | 1 | 0 | 12,335 | 2,642 | 21.4% |
| つつじが丘 | 4 | 4 | 0 | 9,678 | 1,881 | 19.4% |
| 旭 | 2 | 2 | 0 | 3,879 | 1,262 | 32.5% |
| 栄 | 3 | 3 | 0 | 14,864 | 3,760 | 25.3% |
| 天伯 | 2 | 1 | 1 | 5,251 | 1,235 | 23.5% |
| 大清水 | 2 | 1 | 1 | 6,382 | 1,460 | 22.9% |
| 富士見 | 2 | 2 | 0 | 7,289 | 1,649 | 22.6% |
| 向山 | 2 | 2 | 0 | 7,198 | 2,290 | 31.8% |
| 前芝 | 3 | 3 | 0 | 4,018 | 991 | 24.7% |
| 西郷 | 0 | 0 | 0 | 2,386 | 745 | 31.2% |
| 玉川 | 0 | 0 | 0 | 5,397 | 1,511 | 28.0% |
| 嵩山 | 0 | 0 | 0 | 1,419 | 483 | 34.0% |
| 石巻 | 1 | 1 | 0 | 2,980 | 882 | 29.6% |
| 谷川 | 0 | 0 | 0 | 1,995 | 510 | 25.6% |
| 小沢 | 1 | 1 | 0 | 2,475 | 691 | 27.9% |
| 細谷 | 1 | 1 | 0 | 2,664 | 735 | 27.6% |
| 二川 | 2 | 2 | 0 | 8,630 | 2,271 | 26.3% |
| 二川南 | 0 | 0 | 0 | 9,731 | 2,165 | 22.3% |
| 豊南 | 3 | 3 | 0 | 2,568 | 723 | 28.2% |
| 高根 | 4 | 4 | 0 | 2,517 | 507 | 20.1% |
| 老津 | 1 | 1 | 0 | 3,647 | 1,111 | 30.5% |
| 杉山 | 1 | 1 | 0 | 4,382 | 956 | 21.8% |
| 賀茂 | 1 | 1 | 0 | 1,399 | 446 | 31.9% |
| 不明 | 0 | 0 | 0 | 269 | 27 | - |
| 計 | 114 | 106 | 8 | 377,331 | 92,374 | 24.5% |

II アクションプラン取組状況

1 認知度向上プラン

(1) 出前講座実施状況（市）

| No. | 団体名等 | 校区 | 開催日 |
|-----|----------------|-----|-------------|
| 1 | 八町校区民生委員 | 八町 | 4/10 |
| 2 | 旭校区自治会他 | 旭 | 4/21 |
| 3 | 前田南自治会他 | 松山 | 4/27 |
| 4 | 三ツ相町自治会 | 吉田方 | 5/10 |
| 5 | 西郷校区老人クラブ連合会 | 西郷 | 5/13 |
| 6 | 安久美神戸神明社 | 八町 | 6/1 |
| 7 | ゆたかクラブ豊橋 女性部会 | — | 6/28 |
| 8 | 大崎校区自治会他 | 大崎 | 7/12 |
| 9 | ひなたぼっこ | 高師 | 7/19 |
| 10 | 高師緑地ライオンズマンション | 栄 | 8/20 |
| 11 | 大村校区自治会他 | 大村 | 9/6 |
| 12 | 牛川北町友和会 | 牛川 | 10/1 |
| 13 | 真寿苑 | 牟呂 | 10/12、10/13 |
| 14 | 南小池寿会 | 福岡 | 12/9 |
| 15 | なかいわた絵手紙サークル | 岩田 | 12/12 |

(2) 自治連合会事業計画への位置づけ（自治連合会）

平成 29 年度の事業計画に「地域における支え合い活動の推進」を掲げ、お互いさまのまちづくりについて自治会長への周知を図った。

(3) まちづくり講習会での事例発表（自治連合会）

開催日・場所：平成 30 年 2 月 25 日 豊橋市役所

参加者：約 300 人

内容等：自治連合会主催のまちづくり講習会において、支え合い活動の事例紹介をおこなった。

(4) 民生委員児童委員協議会地域福祉部会研修会（民生委員児童委員協議会）

開催日・場所：平成 29 年 7 月 25 日 豊橋市公会堂

参加者：民生委員 130 人

内容等：2025 年問題や支え合い活動事例のほか、支え合い活動を始めるための具体的な検討手順等について紹介した。

(5) 民生委員児童委員協議会活動研修会（民生委員児童委員協議会）

開催日・場所：平成 30 年 2 月 27 日 あいトピア

参加者：135 人

内容等：民生委員が立ち上げたまちの居場所活動について報告を行った。

(6) 老人クラブ連合会事業実施方針、重点目標への位置づけ（老人クラブ連合会）

平成 29 年度の事業実施方針及び重点目標に「お互いさまのまちづくり」を掲げ、老人クラブ会員へ周知を図った。

(7) 老人クラブ連合会理事会での周知（老人クラブ連合会）

開催日・場所：平成 29 年 4 月 12 日 豊橋市役所

参加者：老人クラブ連合会理事 40 人

内容等：冊子「支え合う地域を目指して」を配付し、お互いさまのまちづくりについて周知するとともに、支え合い活動の意義ややりがいを紹介した。

(8) シルバー人材センター地域班全体会議①（シルバー人材センター）

開催日・場所：平成 29 年 9 月 21 日 シルバー人材センター

参加者：シルバー人材センター会員 70 人

内容等：シルバー人材センターの組織の一つで、各小学校区単位で活動している地域班の全体会議において、「お互いさまのまちづくりアクションプラン」を配付し、支え合い活動の意義について説明をした。

(9) シルバー人材センター地域班全体会議②（シルバー人材センター）

開催日・場所：平成 30 年 3 月 22 日 シルバー人材センター

参加者：シルバー人材センター会員 70 人

内容等：シルバー人材センターの組織の一つで、各小学校区単位で活動している地域班の全体会議において、お互いさまのまちづくりや支え合い活動の意義、事例について説明をした。

(10) マスターズクラブ①（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 29 年 5 月 14 日 あいトピア

参加者：22 人

内容等：「地域でつながる高齢者居場所～私や誰かのサードプレイスを作ろう」をテーマに、まちの居場所の定義や目的、効果などについて情報提供した。

(11) マスターズクラブ②（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 29 年 9 月 21 日 あいトピア

参加者：21 人

内容等：高齢者の徘徊の実情と備えについての講義と地域住民として関わることのできる支え合い等についてグループワークを行った。

(12) マスターズカレッジ（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 29 年 11 月 1 日～平成 30 年 1 月 31 日（全 12 回）

いずれも あいトピア

参加者：20～30 人／回

内容等：健康、笑い、介護や介護予防、認知症等の講義や豊橋市の地域診断の状況説明、お互いさまのまちづくりの事例紹介等を行い、全ての回を通して共に支え合う地域福祉活動の効果、具体例とそれらの活動の資質向上に寄与する情報を提供した。

(13) ボランティアはじめの一步セミナー（社会福祉協議会）

開催日・場所：平成 30 年 2 月 24 日 あいトピア

参加者：21 人

内容等：ボランティア活動団体とボランティアに興味のある市民の出会いの場として開催し、居場所 2 団体（紹介ブース全体としては 21 団体）が参加し、活動 PR を行った。

(14) ボランティア相談、ボランティア活動保険の受付（社会福祉協議会）

開催日・場所：随時 あいトピア

内容等：常設のボランティアセンター機能として、団体の立ち上げや運営、資質向上に関する相談やボランティアの紹介・派遣に関わるコーディネート、活動者のための保険受付等を随時実施した。ボランティア活動保険については費用の一部助成も行った。

(15) 広域的地域ケア会議の開催（基幹型地域包括支援センター）

中央、東部、南部の 3 つの圏域ごとに、各包括支援センターが集まり、地域の課題を共有する「広域的地域ケア会議」を計 14 回開催した。会議において、圏域内の支え合い活動の状況を小学校区ごと集約し、お互いさまのまちづくりの現状把握を詳細に行った。

(16) 愛知大学出前講義「東海地域の今日的課題」(大学)

開催日・場所：平成 29 年 10 月 31 日 愛知大学

参加者：愛知大学地域政策学部 80 人

内容等：若い世代にお互いさまのまちづくりを知ってもらうため、愛知大学の協力の下、地域政策学部の学生を対象に出前授業を行った。人口減少社会や 2025 年問題のほか、豊橋市における支え合い活動の事例を紹介した。

(17) お互いさまのまちづくりフェア(市・活動者)

開催日・場所：平成年 2 月 25 日 豊橋駅南口駅前広場

内容等：幅広い世代にお互いさまのまちづくりを知ってもらうため、豊橋駅南口駅前広場で行う「まちなかマルシェ」内にブースを設け、支え合い活動相談会や活動のデジタルマップの紹介などを行った。約 500 人にチラシ配布等で周知した。



(18) お互いさまのまちづくり市政企画番組の放送(市)

ティーズの市政企画番組として、市内の支え合い活動について活動者や参加者のインタビューを交え、その意義とやりがいをわかりやすく伝える番組を作成し、6月に放送した。また、それを録画したものを事例紹介の動画として各出前講座で利用した。



(19) らくらく出前講座パッケージの配布(市)

地域包括支援センターが行う出前講座やセンター内での研修に役立ててもらおうよう、市が出前講座で使用している①パワーポイント、②シナリオ、③事例紹介動画をパッケージとして、12月11日の業務打合せ会において各地域包括支援センターに配布した。

(20) ロゴマーク・プロモーショングッズの作成（市）

幅広い世代にお互いさまのまちづくりを知ってもらうため、お互いさまのまちづくりのロゴマークを作成するとともに、プロモーショングッズとして、てぬぐいを作成した。助け合い活動中の汗拭きや居場所でのランチョンマットなどのほか、一般の方にも幅広い用途で使用してもらい身近に置いてもらうことで、認知度の向上を図ることとした。



2 担い手創出プラン

(1) お互いさま広げ隊の結成（活動者）

支え合い活動者による「お互いさま広げ隊」が29年6月に結成された。お互いさま広げ隊は、支え合い活動者交流会実行委員会のコアメンバーとして企画・運営の中心となるとともに、お互いさまのまちづくり協議会と連携し、市民の視点からお互いさまのまちづくりの推進に向けて活動を行った。また、ヤクルト広報誌「おもいやっこ」にお互いさま広げ隊の活動を掲載した。

| 内容 | 開催日 |
|----------------------------|----------------------------------|
| 第1回支え合い活動者交流会の開催検討、実施、振り返り | 5/22、5/24、6/9、6/14、6/26、8/10 |
| 今後の活動のあり方についての検討 | 8/31、9/21、10/5、10/16、11/13、12/11 |
| 第2回支え合い活動者交流会の開催検討、実施、振り返り | 12/25、1/15、2/26 |

(2) 研修への参加（生活支援コーディネーター）

生活支援コーディネーターがスキルの向上のため、各種研修会に参加した。

| 研修名 | 研修日 |
|----------------------------|------------|
| NPO 現場見学バスツアー | 7/11 |
| 平成29年度生活支援コーディネーター養成研修 | 9/26、9/27 |
| 平成29年生活支援コーディネーターフォローアップ研修 | 11/27、2/20 |

(3) その他

- ・「コミュニティカフェのつくり方の」講義及び豊田市視察受入れ
- ・穂の国リーダー養成研修の支援

3 立ち上げ応援プラン

(1) 第1回支え合い活動者交流会（市・活動者）

開催日・場所：平成29年7月6日 豊橋市役所

参加者：60人

内容等：支え合い活動者団体「お互いさま広げ隊」と市の共催事業として、支え合い活動者が自ら企画運営して開催した。交流会では、市内の支え合い活動の事例紹介のほか、それぞれの居場所における企画のヒントとなるよう、活動体験として、はしおきづくり、折り紙のこまづくり、脳トレを行った。



(2) まちの居場所ガイドツアー（市・活動者）

開催日：平成29年11月10日

見学箇所：みんなの居場所（小松町）・天伯団地支え合い活動「ひだまりの会」

参加者：14人

内容等：支え合い活動の現場を見学し、活動の雰囲気を感じてもらうことを目的として開催した。2か所の支え合い活動を見学し、活動者や参加者から具体的なアドバイスや率直な感想を聞いた。



(3) 第2回支え合い活動者交流会（市・活動者）

開催日・場所：平成30年3月8日 豊橋市役所

参加者：約40人

内容等：支え合い活動者団体「お互いさま広げ隊」と市の共催事業として、支え合い活動者が自ら企画運営して開催した。交流会では、これから活動を始めようとする方、活動を始めて1、2年目の方を中心に、情報共有、課題解決のためのワークショップを行った。



(4) 地域包括支援センターによる立ち上げ支援

| 地域包括支援センター | 内容 |
|-------------|---|
| 東部 | ・「きてみてつつじ」の立ち上げに向けた相談に対応。 |
| 赤岩荘 | ・「なかよしサロン」の立ち上げに向けた打合せや試験開催に参加。 ・「東町サロン」の立ち上げに向けた相談に対応。 |
| 中央 | ・「あさひ元気会」の立ち上げに向けた打合せに参加。 |
| コープ豊橋 中央 | ・「東小田原楽生会」の立ち上げに向けた出前講座を実施。 ・「前田南町しゃべらまい会」の立ち上げに向けて関係づくり支援。 |
| ふくろう | ・「八町リビングほっこり」の立ち上げに向けた相談に対応。 |
| 南部 | ・「植田二区老人クラブ」に対し立ち上げに向けた出前講座を実施。 ・植田住宅住民に対し打合せ実施を支援。 ・「大清水彩幸」に対し立ち上げ支援を実施。 |

(5) 生活支援コーディネーターによる立ち上げ支援

| 支援内容 | 回数 |
|-----------------------------------|------|
| あさひ元気会の意見交換会にてアドバイス、立上げ後のフォローを実施。 | 3回程度 |
| つつじが丘懇談会にてアドバイス、立上げ後のフォローを実施 | 5回程度 |
| 前田南二丁目の立ち上げ検討会に参加し、アドバイスを実施。 | 1回 |

4 活動安定化プラン

(1) 地域包括支援センターによる活動安定化支援

| 地域包括支援センター | 内容 |
|--------------|--|
| 東部 | <ul style="list-style-type: none"> ・「きてみてつつじ」の集まりに月1回参加。 ・「つつじが丘123」の集まりにおいて介護予防教室を実施。随時老人クラブ会長からの相談に対応。 ・「まちのサロンきら」の集まりに半年に1回参加。 ・「県営西口住宅居場所」の集まりに半年に1回参加。 |
| さわらび | <ul style="list-style-type: none"> ・「洗心会」の集まりに2か月1回程度参加。 ・「金田住宅ふれあいサロン」において月1回程度脳トレを実施。 ・「気軽に集う会」の集まりに参加。 |
| 赤岩荘 | <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの広場」の集まりに月1回参加。 ・「ウェルカムたかおか」の集まりに月1回参加。会場確保等を支援。 ・「牛川住宅集いの会」の集まりに2か月に1回参加。 ・「脳トレ教室」の集まりに毎週参加。会場確保等を支援。 |
| ゲョープ 豊橋 | <ul style="list-style-type: none"> ・「のんほい」の定例会に月1回参加。課題整理等を支援。 |
| 中央 | <ul style="list-style-type: none"> ・「あさひ元気会」の集まりに月1回参加。 ・「オレンジカフェときわ」の集まりに月2回参加。 |
| コープ豊橋 中央 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあいサロン吉田」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「いきいきマイタウン舟原」の集まりに月1回参加。 ・「ぬくもりの会」の活動報告会に年1回参加。 ・「東町わ会」の集まりに年5回参加。出前講座を実施。 ・「西小田原新生会」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「東瓦町いきいきクラブ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「えんがわ」の集まりに週1回参加。出前講座を実施。 ・「シルバーハウジングいらっしゃーい」の集まりに年5回参加。出前講座を実施。関係づくりを支援。 |
| ベルビュー ハイツ | <ul style="list-style-type: none"> ・「おしゃべりクラブ」の集まりに年2回参加。 ・「吉川男女の会」の集まりに年2回参加。 |
| ふくろう | <ul style="list-style-type: none"> ・「八町リビングほっこり」の集まりに月1回参加。出前講座を実施。 ・「サロンK」の集まりに月1回参加。 |
| 真寿苑 | <ul style="list-style-type: none"> ・「みんなの実家」の集まりに2か月に1回程度参加。 ・「あんずカフェ」の集まりに月1回参加。企画立案を支援。 |
| 南部 | <ul style="list-style-type: none"> ・「新植田住宅居場所」に月1回参加。 ・「大清水支え合いの会」に2か月に1回参加。 |

| | |
|-------|--|
| 弥生王寿園 | <ul style="list-style-type: none"> ・「ひなたぼっこ」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 ・「みんなの居場所」の集まりに年3回参加。出前講座を実施。 |
| 福祉村 | <ul style="list-style-type: none"> ・「あしの会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「楽笑会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「おしゃべり会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「しらかば会サロン」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「ひだまりの会」の集まりに年2回程度参加。 ・「さくらの会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「野依校区おしゃべり会元気会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「桜寿会」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 |
| 彩幸 | <ul style="list-style-type: none"> ・「よってかまいか」の集まりに年4回参加。出前講座を実施、企画立案等を支援。 ・「フレッシュはつらつクラブ」の集まりに年2回程度参加。出前講座を実施。 ・「城下ひまわり会」の集まりに年4回程度参加。出前講座を実施。 ・「茶路 虹」の集まりに年4回程度参加。出前講座を実施。 ・「ふれあい処華」の集まりに年2回参加。出前講座を実施。 |

(2) お互いさままちづくりネットワークの新設（市）

市内の支え合い活動団体の状況を把握するとともに、団体相互のネットワーク化やお互いさまのまちづくり協議会との連携体制を構築するため、登録制度を新設した。登録団体は、スタッフ名簿を提出すれば市民活動総合補償制度の対象となるほか、市やお互いさまのまちづくり協議会からの情報提供や、市ホームページ等での活動紹介の機会が得られるなどのメリットがある。

Ⅲ 総括

1 総合評価

今年度は「お互いさまのまちづくりアクションプラン」の計画期間の初年度として、「お互いさまのムーブメントを起こそう！」を年間テーマとして各プランに取り組んだ。

認知度向上プランでは、自治連合会や民生委員児童委員協議会、老人クラブ連合会、シルバー人材センターが、「お互いさまのまちづくり」を団体の計画や目標に掲げ、あるいは、研修会等のテーマに取り上げて、積極的に取り組む姿勢を打ち出した。これによりお互いさまのまちづくりへの理解は広がりつつあるが、団体によっては、構成員全員に十分浸透しているとはいえない状況にある。活動者が支え合い活動を始めるためにはその地域における関係団体の協力が不可欠であることから、個々の関係団体構成員に向けたきめ細やかな周知が急務となっている。なお、認知度を高めるための手法としては、事例紹介動画やプロモーショングッズの作成など新たな切り口で情報発信する準備が整った。

担い手創出プランでは、活動者が「お互いさま広げ隊」を結成し、市民自らが原動力となって、支え合い活動の担い手を発掘し、支援する体制が整備された。これは、お互いさまのまちづくりに「自分ごと」として関わっていくという意識の啓発、醸成にも資するものとなった。一方で、協議会としては、他のボランティア等の人材育成の取組みとの連携が不十分であり、人材の有効活用が課題となっている。

立ち上げ応援プラン及び活動安定化プランでは、地域包括支援センターが地域に入り、支え合い活動の立ち上げや安定運営に向けた伴走支援を効果的に行った。生活支援コーディネーターも自らの経験を伝え活動希望者の後押しを行ったが、今後はさらに戦略的な活動展開が必要である。

全体として今年度は、様々な取り組みを試行錯誤の中でチャレンジし、支え合い活動の20箇所創出につながったことから、お互いさまのまちづくりを着実に推進することができたと認識している。

2 今後の展開

次年度は、今年度の進捗状況を踏まえ、認知度向上及び担い手創出（ひとづくり）に注力していく。その際、地域の自治会との連携、市の関係部局間の連携を視点として持ちながら取り組んでいく。引き続き、協議会を構成する関係団体等が強みを持ち寄り、お互いさまのまちづくりを加速化させていく。